

人間の記憶の拡張を目指した知識情報管理基盤の開発

鈴木泰山, 八木豊(株式会社ピコラボ)

近年、我々の日常生活や業務活動においてコンピュータは欠かせないものであり、その中でも電子メールの授受やWebアクセスによる情報の収集は大きな割合を占めている。これらの情報の交換は外部とのインタラクションとしての役割を果たしており、特に多数の人が所属する組織では個人のこうした活動の集大成によって組織の知や記憶が形成されている。

本ソフトウェアは、ユーザが電子メールやWebアクセスなどを介して行った情報伝達や情報収集の履歴を分析・蓄積するとともに、こうした情報に対する検索機能を提供するミドルウェアである。このソフトウェアを利用すると、ユーザやユーザの組織の過去の行動を振り返り、思い出すことを支援するアプリケーションを容易に構築できるようになり、組織内や個人間での記憶や知識の共有が促進される。

